

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ご本人様の願いごとがケアプランに十分に反映されていない。生活に密着した生活を支援するためのご本人様主体のケアプランが必要。	ご本人様の願いごと、行きたい場所、会いたい人、楽しみにしていることを実現するためのケアプラン作成と実現。	ご本人様の願いごと、行きたい場所、会いたい人、楽しみにしていることなどをアセスメントからプランへ具体的に落とし込む。ご家族や関係者の理解と協力も得ながらプランの実現を目指す。3か月ごとにプランを見直し、随時変更していく。	12ヶ月
2	34	夜間帯は職員が一人である事や経験の浅い職員が勤務する事から急変時の初期対応や応急手当について実践研修を重ねる必要がある。それにより、ご入居者様や職員の安心につながる。	急変時の初期対応や応急手当について実践研修を重ねる。	救命講習などの外部研修への参加や看護師による内部研修の実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。